

那覇市長 宛

令和 2022 年 10 月 1 日

団体名 ゆいまーるの会

代表者 嘉手苺直美

担当者 嘉手苺直美

新型コロナウイルス感染症対応『市民活動チャレンジ助成事業』

中間報告書

令和 4年 6月 30日付、那覇市指令市ま第1029号で交付決定の通知を受けた当該事業について、
下記のとおり報告します。

1.事業名	ゆいまーる事業「生活困窮世帯への食糧品無料配布及び高齢者の居場所提供」	
2.実施内容	1.牧志公園内活動 2020年10月～2022年3月 毎週2回実施 火曜日（女性）金曜日（男性） 予備日土曜日 朝 9時30分～10時30分（年齢、国籍問わず支援） 2022年4月～現在 毎週1回実施（各週）火曜日（女性） 金曜日（男性） 予備日 土曜日 朝 9時30分～10時30分（年齢や国籍問わず支援） 利用者（ホームレス、障害者、高齢者、若年生活困窮者） 利用者の数 女性 60人以上 男性 70人以上 月 300人以上 <u>2020年10月～2022年9月 延べ利用者数 10,237人</u> ※雨天時はパンやバナナは駐車場にて配布	
3.これまでの活動の振り返り	<p>【良かった点】</p> <ul style="list-style-type: none">● 毎月の活動日を、ルーズリーフや掲示、告知にて各週に変更する事を伝えるが、十分に活動日が伝わらず変更後は、男性の人数が減少となるが、現在は徐々に増加。男性は若年層が増えパーソナル支援センターのパンフを配布。● 当日雨天（台風）の日が多く、近くの駐車場にて、車に食糧を置き、合羽を着けて食糧品の配布実施● 準備した食糧が残った場合、2回受け取りを実施。● ろうあ者の方（男性）には手話で対応● 食糧品のみならず生活用品の寄付もあり提供するが足りない状態（衣類は特に必要）● 独居生活の方が多く、毎回のゆで卵やジュシーは人気があり継続中。	<p>【改善点・今後につなげる点】</p> <ul style="list-style-type: none">● 物価が上がりほとんどの食糧品の値上げがあり、苦戦中、安い食糧品を品数を多く購入ができるよう工夫したい。● 若年層（男性）が増えた事で社会福祉協議会に相談サポートを強化したい● 生活用品（衣類など）の募集も行う事とする● スタッフ（生活困窮者5人）のお陰でスムーズに活動が行えて感謝です。体調管理をしながら今後も協力お願したい● フードドライブの協力先を増やす事をしたい。● 炊き出しなど他のボランティア団体との協力を得たい
4.今後の事業予定	那覇市牧志公園内 対象者（ホームレス、障害者、高齢者、若年生活困窮者、国籍年齢問わず支援） 10月 4回各週にて活動実施予定 11月 5回各週にて活動実施予定 12月 5回各週にて活動実施予定（クリスマスや年末イベント予定） <食糧支援> 那覇市社会福祉協議会 沖縄県子ども未来ランチサポート <フードドライブ協力先> 牧志郵便局 大名郵便局 壺川老人憩いの家 末吉老人憩いの家	

<p>5.写真 (簡単な説明文を記入)</p>	 <p>(本日の食糧品です)</p>	 <p>(暑さに負けず並びます)</p>
	 <p>(毎回お米6合を10人～15人に提供)</p>	 <p>(寄付頂いた洋服です)</p>
<p>6.活動の成果目標</p>	<p>●誰一人取り残さない活動「食糧配布年29回(月5回×5ヶ月=25回 月4回×1ヶ月=4回)実施する」</p>	
<p>7.現時点の成果目標達成度 (例:60%達成)</p>	<p>100%達成 (食糧を必要としている人を、誰一人取り残さない活動ができている)。</p>	

*10月14日(金) 提出

*提出方法:メールにて提出

*提出いただいた中間報告書は、ホームページにそのまま掲載予定です。枠を広げて構いませんが、2ページに収まるように記入してください。

*中間報告書は、報告会で参加者に配布予定です。この報告書をもとに報告発表していただいても構いません。